

セメント系固化材の利活用セミナー

ーセメント系固化材の広がる用途と役割ー

主催：一般社団法人セメント協会

後援：公益社団法人土木学会東北支部 公益社団法人地盤工学会東北支部 一般社団法人日本建築学会東北支部
公益社団法人日本材料学会東北支部 公益社団法人日本コンクリート工学会東北支部 一般社団法人日本建設業連合会東北支部 一般社団法人建設コンサルタンツ協会東北支部 NPO 住宅地盤品質協会 一般社団法人宮城県建設業協会 一般社団法人宮城県測量設計業協会

セメント系固化材を用いた地盤改良工法は、多種多様な施工機械も開発されて、液状化対策や地盤の安定対策、既設構造物の耐震補強技術などのさまざまな用途で用いられており、今やインフラ整備には必要不可欠な技術となっております。セメント協会では、東北地方太平洋沖地震の発生後、改良地盤上の構造物および地盤の安定性の確認を目的に、被害状況などの調査と今後の大規模災害に備えた地盤改良工事の適用事例を収集・整理し報告書に取りまとめております。

セメント協会では、本地盤改良工法の工事に従事される方々の参考となるよう、「セメント系固化材の広がる用途と役割」と題した報告書を新たに発刊致しました。全国の汎用的な事例から最新の施工技術による事例まで幅広い用途の地盤改良事例を調査し取りまとめております。

一連の調査結果が、セメント系固化材を用いた地盤改良工事の重要性・有効性の理解を助け、今後の地盤改良工事の計画、設計、施工、施工管理と品質管理に大いに活用されることを期待しております。

この機会に是非ともご聴講いただけますようご案内申し上げます。

1. 日 時：2018年11月28日（水）13:00～16:50
2. 会 場：仙台サンプラザ クリスタルルーム [〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1]
3. 受講料：無料
4. 定 員：200名（定員になり次第締め切らせていただきます）
5. CPD：土木学会認定CPDプログラム（JSCE18-0658 3.7単位）
6. 講 演：

13:00～13:10	開会の挨拶 (一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会 セミナーワーキンググループリーダー	杉山 和久 氏
13:10～13:40	セメント系固化材の広がる用途と役割 東京工業大学大学院 教授	北詰 昌樹 氏
13:40～14:30	セメント系固化材の概要と適用事例調査について (一社)セメント協会 セメント系固化材普及専門委員会 委員長	斎藤 準護 氏
14:40～15:40	厳冬期の冬期施工事例と30年経過した改良体の調査事例 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ 寒地地盤チーム 主任研究員	橋本 聖 氏
15:50～16:50	発生土の利用と自然由来物質 京都大学大学院 教授	勝見 武 氏

7. 申込先：セメント協会 普及部門宛に受講申込書（裏面）をFAXしてください
103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 FAX.03-5200-5062 TEL03-5200-5060
8. お知らせ：震災調査報告書「東日本大震災におけるセメント系固化材を用いた地盤改良に関する調査報告書」、「大規模災害に対してセメント系固化材による地盤改良が果たす役割」、「セメント系固化材の広がる用途と役割」が弊社ウェブページより無料ダウンロードできます。
URL：<http://www.jcassoc.or.jp/cement/1jpn/jf8a.html>

セメント系固化材の利活用セミナー（仙台）受講申込書

セメント協会 普及部門 FAX 03-5200-5062

ご勤務先	
業種	<input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> セメント <input type="checkbox"/> 生コン・コンクリート製品 <input type="checkbox"/> その他()
ご所在地	〒 _____ 都道府県 _____
ご連絡先	TEL. _____ FAX. _____

〈ご聴講者〉

ご所属	ご氏名

〈会場のご案内〉

- 【電車】 JR 仙石線仙台駅～（約3分）～榴ヶ岡駅下車出入口2 すぐ
 仙台市営地下鉄東西線 宮城野通駅下車徒歩 12 分、仙台市営地下鉄東西線 連坊駅下車徒歩 12 分
- 【バス】 仙台駅～（約10分）～新寺四丁目サンプラザ入口下車徒歩 5 分
- 【徒歩】 JR 仙台駅東口より約 13 分、地下鉄仙台駅より約 23 分

